

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—315—

2017.9.14

◎展覧会情報「For Season of Gimel」

角元弥子さんより

17日まで、名古屋の松坂屋美術館にて開催中の「For Season of Gimel - 美の軌跡  
"神は細部に宿る"」展を見てきました。

ギメル社の総数 500 点ほどのジュエリーがみられる貴重な機会です。

デザインには賛否両論あるかもしれませんが、こだわり抜かれた素材とそれを最大限輝かせるつくりは、全ての商品に貫かれた哲学です。

展示品の中には顧客から借りたものも少なくなく、東京からでもわざわざ行く価値があります。

20分ほどのアトリエの四季の映像がすばらしく、滞在時間は2時間はみておかれるとよいのではと思います。

<美術館について>

松坂屋美術館

名古屋市中区栄三丁目 16-1 栄駅より5分、矢場駅直結

松坂屋名古屋店 南館7階 10:00~19:30 会期中無休

展示会サイト

[http://www.matsuzakaya.co.jp/nagoya/museum/detail\\_2017\\_gimel.html](http://www.matsuzakaya.co.jp/nagoya/museum/detail_2017_gimel.html)

16日の研究会に展示品リストのついたリーフレットをお持ちしますので、興味のある方は声をかけてください。

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事 戸倉博之 spina@precious-chroma.com